

CALL 事務局・外国語教育研究室運営委員会主催

第 57 回外国語教育研究会

## インドネシア映画「カット」上映会

上映映画『カット』

インドネシア／2016／インドネシア語／カラー／Blu-ray／64 分

監督：ハイルン・ニッサ

撮影：ハイルン・ニッサ、カメラリア

編集：サスタ・スヌ

録音：ワヒユウ・トリ・プルノモ

製作：メイスク・タウリシア、エドウィン

製作会社、提供：Babibutafilm

2014 年、検閲の過程をドキュメントする意図も含め『空を飛びたい盲目の豚』をインドネシアの検閲局に提出した監督(エドウィン)とプロデューサー。フィルムや書類の提出、委員らによる試写、会議、再提出のための変更事項、申し立て、委員や役人の持論といった内部の過程の記録と並行し、検閲制度に問いを発し続けているインディペンデント映画人らとの対話を通じて、インドネシアにおける映画製作と上映の現在を考える。

日時：2018 年 12 月 19 日（水）16：35～

場所：813 教室（専修大学生田キャンパス）

解説：蓮池隆広先生

【監督のことば】『カット』は人権のエレメントを取り上げた映画である。皮肉なのは、映画製作者が成長し、インドネシア人の問題について語ろうと奮起すると、映画検閲局から「不合格」とされ、拒絶に遭うということだ。「自主検閲」なる映画検閲局の最新プログラムは、映画製作者だけでなくコミュニティや一般大衆も損失を被る状況をますます確たるものになっている。映画検閲局という機関は、人類と国家の発展に伴い刷新されることがあるのだろうか。

**インドネシア語・インドネシア社会の理解に役立ちます！インドネシア語を勉**

**強していなくても、東南アジアに関心ある人、参加を！**

( ´ ▽ ` )

\*作品提供：認定 NPO 法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

\*問い合わせ：土屋昌明研究室 [tuwuchangming@yahoo.co.jp](mailto:tuwuchangming@yahoo.co.jp)